

## 各部会の報告（運営会議実施日：8月3日時点）

※前回の開催については、報告済みの会議は除きます。

個別支援会議		
前回の開催内容報告	令和5年7月5日（水）13：30 ～ 15：00	参加人数 38名
<p>○講義「教えて介護保険」～介護保険の基礎を学ぼう～ 講話 地域包括支援センター帯広至心寮 主任介護支援専門員 平氏</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・介護保険制度の理念と全体像</li><li>・介護保険サービス利用の流れ～介護保険サービスへの移行の事例</li><li>・意見交換、質疑応答</li></ul> <p>○情報交換～各事業所より （勉強会の内容）</p> <p>昨年出た意見の中で、介護との連携が必要という声が多く上がったことから、介護保険について今回学ぶこととした。</p> <p>事例を通じた説明の中で、障害から介護への移行やスムーズにサービスに繋げていくことで、地域での生活が維持継続できるよう、今後も相談支援専門員と介護支援専門員が連携していくことの重要性について学ぶことができた。</p>		
次回開催予定		
令和5年9月6日（水） 13：30～15：30 基幹相談支援センター研修会と合同開催予定。		

精神地域生活支援、ケアマネジメント合同会議		
前回の開催内容報告	令和5年7月19日（水）13：30 ～ 15：00	参加人数 26名
<p>今月はグループワーク「ワールドカフェ」を行った。</p> <p>今回は「医療」「就労」「居住」「日中活動」の4つのテーマでグループを設け、テーマごとに日々の感じていることや、疑問、話したい事、質問などを話し合える場、横のつながりを作る場にしていきたいという目的で実施した。</p> <p>触法障がい者の方の地域での受け入れ、借金・金銭管理、ゴミ屋敷の問題等、各分野で出た話題で共通する、本人の希望や課題に向き合った話し合いの場を持つこと、支援のスキル向上を求める声等の意見があった。</p> <p>今後も、それぞれの困り事を定期的に話し合える顔の見える関係づくりに努めていきたい。</p>		
次回開催予定		
令和5年8月16日（水） 13：30～15：00 参集にて実施予定。		

こども地域生活支援会議		
前回の開催内容報告	令和5年7月12日(水)10時～11時30分	参加人数 24名
<p>児童発達支援グループ学習会            あおいとりプラス 帯広教室による事例発表とグループワークで検討した。            「こだわりの強い児童への発達支援について」をテーマに、児童のアセスメントと支援方策について参加者と検討した。</p>		
次回開催予定		
令和5年8月24日(木) 地域生活支援会議とこども地域生活支援会議の合同開催の予定。		

障害福祉計画部会		
前回の開催内容報告	7月19日(水) 15:00 ～ 16:10	参加人数 14名
<p>次年度から始まる次期帯広市障害者計画・帯広市障害(児)福祉計画の策定に向け、協議を行ったもの。今年度2回目の開催。</p> <p>①部会長選出→佐々木雅美帯広市地域自立支援協議会会長を選出。</p> <p>②これまでの会議における意見について共有            第1回部会(6月書面)、地域生活支援会議(6/22)、市民意見交換会(5/23・24)            (意見)サービスの申請から支給決定に至るまでのスピードが町村に比べ遅い。チェック機能によるものであれば、そうした市の考え方を関係者に見えるよう情報発信する必要がある。</p> <p>③次期計画の骨子案の紹介            ・共生社会という理念をもつ3つの計画を統合し、「(仮称)帯広市障害者共生まちづくりプラン」とする。            ・計画期間を6年間とし、サービス等の見込量(障害福祉計画部分)は、3年後に見直しをする。            ・現障害者計画の柱建てを参考とし、取り組み状況や課題を踏まえ基本理念と3つの目標を設定。            ・目標は「相互に理解を深める」「安心できる支援体制」「希望に応じた社会参加」という視点で設定し、目標の実現に向け8つの施策を置く。            (意見)町内会ベースでは個別避難計画の作成は進まない。福祉専門職の協力を得てはどうか。            (意見)「にも包括」に対応してほしい。            (意見)福祉と学校の連携に壁を感じる。申し送りも思うようにできない。学校側にその認識がないのが問題。            ⇒骨子案については了承いただいた。意見については、今後原案の作成に当たり、取り組みの具体化を図る際に参考とする。</p>		
次回開催予定		
9～10月頃、原案を協議するため開催する予定。		

就労・社会活動部会		
前回の開催内容報告	令和5年7月6日(水) 13:30 ~ 16:00	参加人数 88名
<p>「チームで支える！生活と連携した就労支援」というテーマで開催。</p> <p>今年度も十勝障がい者就業・生活支援センターだいちの地域就労支援連絡会議と共催とした。</p> <p>第1部はハローワークより帯広市の就労情勢について、帯広市より就労支援に関する取り組みについて、総合支援法改正について説明した。</p> <p>第2部はだいち、相談支援事業所、就労系福祉サービス事業所、グループホームの方々にご登壇いただき、就労事例についてのパネルディスカッションを実施。各立場から見えていた課題が連携できておらず、就労後に課題が表面化してしまった事例について深掘りしてお話をいただいた。関係機関が連携し、ネガティブな情報も含めて課題の共有等を進めることや、関係機関同士の役割を理解し支援することの重要性を改めて認識することができた。</p>		
次回開催予定		

差別解消部会		
前回の開催内容報告	令和5年7月18日(火) 18:30 ~ 20:00	参加人数 39名
<p>障害者差別解消法の規定に基づく地域協議会の機能を担うものとして設置しており、年1回代表者会議を開催しているもの。</p> <p>はじめに、帯広市より、相談事例の報告、令和6年4月1日から民間事業者にも義務化される合理的配慮の提供に関する資料や5月に更新した帯広市の障害者差別解消推進事例集などを紹介。</p> <p>次に、「私たちが今伝えたい事」～合理的配慮の提供と差別の解消に向けて～と題し、身体・知的・精神・難病の各分野の当事者の方々から、日々の暮らしの中で感じていることとして、合理的配慮が必要と感ずることや、差別の解消に向けた自身の体験や思いをお話しいただいた。</p> <p>発表者からは、「色々な色を持っている人がいるということを知って見てほしい」、「障害ではなくその人の輝いているところに目を向ければ差別や偏見がなくなるのではないか」等の意見があった。</p> <p>最後に、発表者も一緒にグループワークを行い、発表の感想等について意見交換した。</p> <p>概要や会議資料については、準備が整い次第、帯広市ホームページにて公開予定。</p>		
次回開催予定		

医療的ケア児等支援検討部会		
前回の開催内容報告	令和5年7月18日(火) 15:00 ~ 16:30	参加人数 19名
<p>一部 ZOOM 開催。「看護師体制のあり方について」</p> <p>学校などの場での看護師体制のあり方について協議を行った。</p>		
次回開催予定		
<p>・ 8月29日(火) 15時30分から開催予定</p> <p>令和7年度就学予定の医療的ケア児・重症心身障害児への対応について協議を行う予定。</p>		